

シンポジウム パネル討論

◆ Society5.0の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦 ◆

【概要】

2021年4月からスタートした第6期科学技術・イノベーション基本計画では、新型コロナウイルスの到来による社会情勢の変化を受け、改めて第5期科学技術基本計画で掲げたSociety5.0の実現へ向け、強い意志が込められることとなった。

一方、Society5.0の実現過程においては、AI等の技術進歩はもとより、経済社会全体を通じたデジタル化やデータ利活用の促進が不可欠となってくる。ここには、工学や情報科学などの技術的視点、生産性や労働環境、事業化、収益化といった経営的視点、データガバナンスや国際協調といった法的・政策的視点、個人情報扱いやコミュニケーションの変容といった社会的受容性の視点が内包される。

本シンポジウムにおけるパネル討論では、基調講演や話題提供としてご登壇していただく3名の識者に、田中茂明内閣府知的財産戦略推進事務局局長を加え、Society5.0の実現過程において求められる知財マネジメントの役割や知財標準の考え方、企業におけるDXの先進的な取組み、データ利活用を促進する企業連携のあり方、地域社会を巻き込んだ価値作りや生産性向上施策など、Society5.0と知財マネジメントを巡る新たな挑戦について議論を深める。

■パネリスト（五十音順）

小河義美（株式会社ダイセル 代表取締役社長）

落合孝文（渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士
／内閣府国家戦略特区ワーキンググループ委員）

田中茂明（内閣府 知的財産戦略推進事務局 局長）

原山優子（研究・イノベーション学会 会長
／国立研究開発法人理化学研究所 理事）

■モデレーター

渡部俊也（一般社団法人日本知財学会 会長
／東京大学未来ビジョン研究センター 教授）

シンポジウム パネル討論

◆ Society5.0の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦 ◆

【パネリスト】（基調講演・話題提供に続けて登壇）

原山 優子 氏

（研究・イノベーション学会 会長

／国立研究開発法人理化学研究所 理事）



小河 義美 氏

（株式会社ダイセル 代表取締役社長

／ポリプラスチックス株式会社 会長）



落合 孝文 氏

（渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士

／内閣府国家戦略特区ワーキンググループ委員）



シンポジウム パネル討論

◆ Society5.0の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦 ◆

【パネリスト略歴】

田中 茂明 氏（内閣府 知的財産戦略推進事務局長）



1987年 慶應義塾大学経済学部卒業

1987年 通商産業省入省

1994年 ジョンズホプキンス大学高等国際研究大学院（SAIS）
修士課程修了

2002年 日本貿易振興機構（JETRO）上海センター次長

2006年 経済産業省通商政策局北東アジア課長

2008年 経済産業省商務情報政策局サービス政策課長

2010年 経済産業省製造産業局自動車課長

2012年 経済産業省産業技術環境局産業技術政策課長

2012年 内閣官房内閣参事官 日本経済再生総合事務局（産業競争力会議担当）

2014年 内閣官房内閣審議官 日本経済再生総合事務局次長

2015年 内閣官房内閣審議官 一億総活躍推進室次長

2016年 経済産業省大臣官房審議官（経済産業政策局担当）

2017年 経済産業省大臣官房審議官（競争力担当）

2018年 経済産業省大臣官房総括審議官

2020年 内閣府知的財産戦略推進事務局長

シンポジウム パネル討論

◆ Society5.0の実現に向けた知財マネジメントの役割と新たな挑戦 ◆

【モデレーター略歴】

渡部 俊也 氏（東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
/ 日本知財学会 会長）



1984年東京工業大学無機材料工学専攻修士課程修了、1994年同大学無機材料工学専攻博士課程修了(工学博士)。民間企業を経て1998年東京大学先端科学技術研究センター情報機能材料客員教授。2001年より同センター教授、2021年現在

東京大学 執行役・副学長、未来ビジョン研究センター教授（副センター長）、産学協創推進本部本部長、工学系研究科技術経営戦略学専攻教授（兼）、一般社団法人日本知財学会理事（会長）、研究・イノベーション学会会員、知的財産戦略本部員、内閣府知的財産戦略本部構想委員会座長 経済産業省産業構造審議会産業技術環境分科会 研究開発・評価小委員会委員、経済産業省国立研究開発法人審議会委員（NEDO 部長）など。